

平成 21 年 12 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 21 年 12 月 22 日(火)午後 2 時 40 分～午後 3 時 20 分

2. 場 所 岸和田市立公民館 3 階 講座室 4

3. 出席者

委員長 毛利 高二 委員長職務代理者 坂田 忠義
委員 宮崎 慶次 委員 川岸 靖代 教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育次長兼教育総務部長	西田 寛	生涯学習部長	池阪 雄宏
学校教育部長	樋口 利彦	生涯学習課長	鍋谷 佐和子
総務課長	柿本 邦彦	スポーツ振興課長	元廣 秀晴
学校管理課長	児嶋 英幸	郷土文化室長	近藤 利由
学校教育課長	谷 桂輔	図書館長	松田 周光
人権教育課長	岡本 正之	総務課参事	阪田 京子
産業高等学校事務長	宮崎 信男	総務課参事	赤井 敏明

開会 午後 2 時 40 分

前回会議録について異議なく承認された。本会議録署名者に川岸委員を指名した。
傍聴人 0 名。

報告第 66 号 平成 22 年度当初予算要求について

○ 毛利委員長

報告第 66 号 平成 22 年度当初予算要求について、事務局から説明をお願いします。

○ 柿本総務課長

〔「平成 22 年度当初予算要求の金額、内容（歳入、歳出）等」について説明〕

なお、平成 22 年度予算につきましては、来年 1 月 19 日に当初予算内示を受けまして、調整を経た後、2 月の定例教育委員会会議に議案として、お諮りしたいと考えております。

○ 毛利委員長

説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

- 毛利委員長
高校授業料の無償化について、現在の状況はどうか。
- 柿本総務課長
先月、大阪府庁において、高等学校を持つ関係市と大阪府による会議を行いました。国の動きは確定しておりませんが、大阪府の方針としては、基本的に保護者に費用負担を求めない方向で考えたいとの事と聞いております。大阪府の授業料は、全国平均よりも高いものとなっており、差額が生じてしまうことからその差額を保護者に求めない方向でという状況です。
ただ、これにつきましては、今後大阪府において協議され、取り扱い等が示される予定です。
- 坂田委員長職務代理者
歳入の中で、学校教育課の部分で大阪府の支出金が増加している。新しい事業などがあったのですか。
- 谷学校教育課長
大きなものは、各校に最大 75 万円を補助する学力向上支援事業に 2,325 万円を計上しておりますので、前年度に比べて大きな増加となっております。
- 永本教育長
この補助事業について、大阪府域全体で、どのような利用割合となっているのか。
- 谷学校教育課長
大阪府のアナウンスでは、大阪府全体の小・中学校の約 7 割が対象と聞いております。
- 谷学校教育課長 本市の割合はどうか。
- 谷学校教育課長
事業は 35 校全校行っておりますが、31 校については大阪府からの補助があり、残りの 4 校については市負担で支出しております。
- 坂田委員長職務代理者
具体的には、どのような事業なのか。
- 谷学校教育課長
学習に必要な教材、プリント等の消耗品の購入や校内研修の講師謝礼などを予定しています。
- 宮崎委員
良い、悪いではないのですが、幼稚園は、小学校、中学校に比べて、人数の割合に経費がかかるのですね。
- 永本教育長
はい、現状としてはそうです。国レベルでは、縮小傾向にあります。
- 柿本総務課長
これ以外に、人事課が所管している教諭等の人件費があります。
- 坂田委員長職務代理者
幼稚園教諭の定数は何名ですか。

- 永本教育長
条例定数は 78 名です。岸和田市には、幼稚園以外にも産業高等学校があり、財政面で厳しいところです。
- 宮崎委員
予算内示の時期は、1 月 19 日というのは、他市に比べてどうなのか。
- 西田教育次長兼教育総務部長
本市は、他市に比べると早いですが、都道府県はもう少し早いです。

報告第 67 号 平成 21 年度岸和田市・小田原市青少年活動交流事業について

- 毛利委員長
報告第 67 号 平成 21 年度岸和田市・小田原市青少年活動交流事業については、書面にて報告とします。
質疑、意見等がありましたら発言願います。
- 毛利委員長
今年の交流で小田原市へは、誰が行ったのか。
- 鍋谷生涯学習課長
生涯学習課職員 2 名と本市青少年指導員 10 名の計 12 名です。

報告第 68 号 第 63 回岸和田市民駅伝競走大会について

- 毛利委員長
報告第 68 号 第 63 回岸和田市民駅伝競走大会については、書面にて報告とします。
質疑、意見等がありましたら発言願います。
- 坂田委員長職務代理者
昨年とコースは変わっているのか。
- 元廣スポーツ振興課長
今年は昨年と全く同じです。

報告第 69 号 第 16 回産業教育フェアの開催について

- 毛利委員長
報告第 69 号 第 16 回産業教育フェアの開催について事務局から説明をお願いします。
- 宮崎産業高等学校事務長
〔開催目的、生徒作品展示、生徒自作デザインによるファッションショー、周知方法について説明〕
- 毛利委員長
説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

- 毛利委員長
何人位の方が来られますか。
- 宮崎産業高等学校事務長
昨年は、作品展示には、180名、ファッションショーには、300名程度の方が来られました。
また、それ以外に近くの幼稚園の園児が先生と一緒に見に来られています。
さらに、多くの方に見に来てもらおうと高石市以南の中学校 52 の中学校長宛に案内を送っております。
- 坂田委員長職務代理者
作品は素晴らしいものが多いので、より多くの方に足を運んでもらいたいですね。
- 宮崎産業高等学校事務長
写真、衣服、染め物、木製品、陶芸等たくさんの作品があり、周知につとめたいと考えております。
- 毛利委員長
遠いところから来られる方もいるのですか。
- 宮崎産業高等学校事務長
実態は把握出来ておりません。やはり、近所の方が多いようです。
- 毛利委員長
そのほか、何かございませんか。
(無し)
- 毛利委員長
それでは、これもちまして本日の定例教育委員会は閉会とさせていただきます。

閉会 午後 3 時 20 分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員